

平成プロ野球史

名勝負、事件、分岐点—記憶と記録でつづる30年—

共同通信社運動部【編】

① トルネード (平成元年～10年)



中日・山井「幻の完全試合」の真相が今、明らかに

日本の国民的スポーツ、プロ野球の平成時代をプレーバック。野茂の衝撃デビューやイチローのシーズン200安打、「メイクドラマ」など、1989年の平成元年から各年の出来事や名場面、名勝負を振り返る。両リーグの勝敗表やタイトル獲得者、平成の最多記録など資料編も充実。

※2018年3月～19年4月まで共同通信社が配信した長期連載を加筆・再編集。

予価：本体価格1400円+税
 四六判 並製 192ページ予定
 ISBN978-4-7641-0712-0 C0075

※写真はイメージです

《内容》

▼第1章 トルネード(平成元年～10年)

オリックスが新規参入／巨人、崖っぷちから日本一／野茂、衝撃デビュー／落合が両リーグ本塁打王／ロッテ、千葉に移転／長嶋監督、松井のくじ引き当てる／ヤクルト、ID野球で変革／清原「魂のぶつかり合い」／FA制度を導入／イチローが210安打／がんばろうKOBE／野茂がメジャー挑戦／巨人「メイクドラマ」で大逆転／イチロー、球宴で登板 ほか

▼第2章 平成の怪物(平成11年～20年)

怪物松坂、鮮烈デビュー／新庄、敬遠をサヨナラ打／「ON」が頂上決戦／北川、人生変わる劇的一発／松井、力勝負で2ラン／松井がメジャー挑戦表明／阪神、18年ぶりリーグ優勝／巨人、原監督が辞任／球界再編に揺れた一年／新庄、球宴で本盗決める／楽天、半世紀ぶりの新球団／交流戦がスタート／王ジャパン、WBC初代王者に／山井、幻の完全試合 ほか

▼第3章 二刀流(平成21年～31年)

イチロー、WBCで鮮やか決勝打／マツダスタジアムが開場／ロッテ“下克上”で日本一／谷、親友にささげた満塁打／大谷、二刀流で日ハム入り／DeNA新規参入／楽天日本一／山本昌が最年長勝利／大谷、最速に並ぶ162キロ／山田、柳田がトリプルスリー／広島、再び黄金期到来／大谷、メジャーへ／ソフトバンク、平成最多の日本一／イチローが引退表明 ほか

▼資料編 平成の最多記録 ほか

7月9日取次搬入予定 (事前注文締切：7月1日)

FAX :03-5568-1109

新刊委託注文書	書店番線印	ご注文部数	編著者 共同通信社運動部	発行 共同通信社
	ご担当者様名	様	部	ISBN 978-4-7641-0712-0 C0075 四六判 並製 192ページ予定 予価：本体1400円+税
		書名 平成プロ野球史 名勝負、事件、分岐点—記憶と記録でつづる30年—		